

11月 給食だより

令和4年10月31日
西東京市立柳沢中学校

給食では「地産地消」を推進しています！

新鮮な旬の食材が食べられる

生産者の顔が見えるので安心感がある

食べ物を大切にする心が育つ

輸送距離が短くなり、環境に優しい

地域経済の活性化につながる

地場産の野菜を食べよう！

給食では、西東京市内の農家で生産された新鮮な野菜を使用しています。11月は、生徒が考案した「めぐみちゃんメニュー」や「西東京市共通献立」など、給食を通じて、地場野菜の良さを、より実感してもらえる取り組みを行っています。詳しくは裏面【11月の献立表】下段をご覧ください。



西東京市の農家「田倉農園」で、栽培中のキャベツです。田倉農園では、キャベツの他にも、にんじん・小松菜・大根・玉葱・長ねぎ・ほうれんそう・かぶなど、いろいろな野菜を栽培しています。産地直送・新鮮な地場野菜を使用して給食を作りますので、楽しみにしててください。

開校50周年記念献立

10月26日（水）の午後は、柳沢中学校開校50周年をお祝いする記念式典が行われました。

給食の献立は人気のメニュー「わかめごはん」と「鶏肉の韓国風唐揚げ」でした。開校50周年への気持ちをこめて、すまし汁にはお祝いのかまぼこが入り、乳酸菌飲料にも「祝開校50周年」のシールが貼られていました。



この日は、保谷第二小学校の調理室スタッフさん達や、給食配送業者の方にご協力をお願いをして、本校の記念式典特別時程に合わせて、いつもより少し早い時間に給食を届けていただきました。

残菜もほとんどなく、みなさんに喜んで食べてもらえたようで良かったです。

いただきます

先生！
「いただきます」ってなんで言うんですか？

自然の恵みやいろいろな生き物の命を「いただく」ことへの感謝の気持ちを表しているんですよ。

心をこめて...
いただきます

ぶたさんの命いただきます。にんじんさん、じゃがいもさん、たまねぎさん、いただきます。お米さん、お米さん、いただきます。

11月の給食目標は「食べ物に感謝して食べよう」です。食事の前後のあいさつには、食材になった動物や植物たちの命をいただくことや、食事をつくるためにかかわった人たちへの感謝の気持ちがこめられています。心をこめて「いただきます」「ごちそうさまでした」のあいさつをしましょう。